



# 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月5日

上場会社名 株式会社 荏原製作所

上場取引所 東 札

コード番号 6361 URL <http://www.ebara.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢後 夏之助

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務統括部長 (氏名) 長木 健悟

TEL 03-3743-6111

四半期報告書提出予定日 平成24年11月7日

配当支払開始予定日

平成24年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	163,673	△7.0	1,164	△61.8	509	235.5	△1,051	—
24年3月期第2四半期	175,972	1.7	3,048	△68.4	151	△98.0	△333	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △908百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 23百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△2.49	—
24年3月期第2四半期	△0.79	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	439,455	151,615	33.5
24年3月期	488,964	154,653	30.9

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 147,347百万円 24年3月期 151,060百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	2.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	397,000	△3.7	22,500	△3.3	21,500	2.0	10,500	263.4	24.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 一社 (社名) 、 除外 1社 (社名) 荏原テクノサーブ(株)  
(注)詳細は、添付資料P.4「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料P.4「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 有  
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものです。詳細は、添付資料P.4「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	423,086,658 株	24年3月期	422,899,658 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	697,040 株	24年3月期	689,200 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	422,353,058 株	24年3月期2Q	422,109,648 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.平成24年8月10日に公表した平成25年3月期の連結業績予想を修正しています。詳細については、添付資料P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11
4. 補足情報 .....	12
受注及び販売の状況 .....	12

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

## 《業績の全般的概況》

当第2四半期連結累計期間における事業環境は、米国において緩やかに景気が回復していますが、ヨーロッパにおいては継続する金融システム不安から景気が低迷しています。アジアでは成長の鈍化が見られる一方、国内では、公共部門の投資が底堅く推移しているものの、景気は先行き不透明な状況です。

このような経済情勢のもと当社グループは、平成25年度を目標年度とする3ヵ年の中期経営計画「E-Plan2013」の第二年度として、①重点地域での“域産域消”を推進すると同時にグローバルな視点に基づく最適地生産及び製品供給体制を確立する、②中核事業の領域拡大により新市場への進出を図る、③科学的アプローチにより“ものづくり”プロセスの最適化を図る、④事業領域のグローバル化に即して本社機能を拡充する、という4つの基本方針のもと、より確実で安定した事業構造の確立に取り組んでいます。

当第2四半期連結累計期間は、前年同期と比べ、受注高は増加したものの売上高は全ての事業で下回りました。営業損益は、風水力事業と精密・電子事業の落ち込みをエンジニアリング事業でカバーできず減益となりました。

当第2四半期連結累計期間における売上高は1,636億73百万円（前年同期比7.0%減）、営業利益は11億64百万円（前年同期比61.8%減）、経常利益は5億9百万円（前年同期比235.5%増）、四半期純損失は10億51百万円（前年同期比7億17百万円の悪化）となりました。

## 《セグメント別の概況》

## (風水力事業)

ポンプ事業は、新興国を中心とした電力市場における発電プラント案件、化学市場における肥料プラント案件及び石油・ガス市場における石油精製プラント案件が堅調に推移しています。国内においては、民間部門の建築設備市場は緩やかに回復しており、東日本大震災以降、低調に推移していた公共部門も回復が見られます。

コンプレッサ・タービン事業では、エネルギー需要の増加を背景にアジアの石油・ガス市場の案件が増加していますが、大型案件は欧米企業との厳しい競争が続いています。これに対し、自社製品の強みを生かした差別化戦略を進めるとともに、グローバルに展開する販売・サービス拠点でサービス&サポートへの取り組みを強化しました。

冷熱機械事業では、国内市場は厳しいものの、中国市場が好調に推移しています。

当第2四半期連結累計期間における同事業の売上高は1,144億86百万円（前年同期比2.3%減）、セグメント損失は20億42百万円（前年同期比27億65百万円の悪化）となりました。

## (エンジニアリング事業)

エンジニアリング事業では、公共部門からの発注は廃棄物処理施設の維持管理(O&M)ではほぼ例年通りに推移しており、新規建設工事(EPC)等においては施設の更新需要に増加傾向が見られます。このような状況の中、震災で発生したガレキの処理対応への取組みを積極的に推進するとともに、EPCの技術力及びO&Mの全国サービス網を活用した一体運営をさらに強化し、市場環境と顧客ニーズの変化に的確に対応するための諸施策を推進しました。

当第2四半期連結累計期間における同事業の売上高は155億51百万円（前年同期比8.4%減）、セグメント利益は11億80百万円（前年同期比46億1百万円の増加）となりました。

## (精密・電子事業)

精密・電子事業は半導体市場において、パソコン用メモリの需要は依然として低調な状態が続いており、これまで好調であったスマートフォンを中心としたタブレット型携帯端末市場にも成長の兆しが見え始めました。また、一部の大手ファウンダリを除き、ほぼ全てのデバイスメーカーの稼働率は下がり、設備投資が延期されています。さらに、フラットパネルディスプレイや太陽電池、LEDといった非半導体市場も、依然として低調な状態が続いています。このような状況の中、生産性向上によるリードタイム短縮や海外生産・海外調達を推進しました。

当第2四半期連結累計期間における同事業の売上高は327億58百万円（前年同期比12.2%減）、セグメント利益は16億47百万円（前年同期比69.4%減）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、仕掛品75億14百万円、有価証券10億82百万円がそれぞれ増加した一方、受取手形及び売掛金が521億40百万円減少したことなどにより、前年度末に比べて495億8百万円減少し、4,394億55百万円となりました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債総額は、支払手形及び買掛金が256億43百万円減少したほか、短期借入金107億54百万円、長期借入金59億38百万円がそれぞれ減少したことなどにより、前年度末に比べて464億71百万円減少し、2,878億39百万円となりました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、配当金を21億11百万円支払ったほか、四半期純損失を10億51百万円計上したことなどにより、前年度末に比べて30億37百万円減少し、1,516億15百万円となりました。純資産から新株予約権と少数株主持分を引いた自己資本は1,473億47百万円で、自己資本比率は33.5%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績については、前回決算発表時(平成24年8月10日発表)以降の業績の動向等を踏まえ、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益の予想を以下のとおり修正いたします。

なお、中間配当については、前回公表(平成24年8月10日発表)のとおり、2円50銭とさせていただきます。

## 《業績見通し》

( )内は前期比増減

	連結業績	
売上高	3,970億円	(△3.7%)
営業利益	225億円	(△3.3%)
経常利益	215億円	(2.0%)
当期純利益	105億円	(263.4%)

## 《事業のセグメント別業績見通し》

( )内は構成比

	売上高		セグメント利益	
風水力事業	2,850億円	(71.8%)	140億円	(62.2%)
エンジニアリング事業	480億円	(12.1%)	40億円	(17.8%)
精密・電子事業	620億円	(15.6%)	40億円	(17.8%)
その他の事業	20億円	(0.5%)	5億円	(2.2%)
全体	3,970億円	(100%)	225億円	(100%)

なお、実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には以下の事項があります。また、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

1. 市場環境
2. 大型プロジェクト及び海外事業
3. 事業再編等
4. 為替リスク
5. 金利変動リスク
6. 災害や社会インフラの障害発生にかかる影響
7. 繰延税金資産
8. 資材調達
9. 法的規制
10. 訴訟リスク
11. 土地売却費用増加リスク
12. 輸出債権回収リスク

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社の特定子会社であった荏原テクノサーブ㈱は、平成24年4月1日付で、当社に吸収合併されたことにより消滅しました。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (減価償却費の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しています。

なお、この変更による損益への影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	84,955	83,715
受取手形及び売掛金	160,995	108,855
有価証券	2,856	3,938
商品及び製品	10,621	9,039
仕掛品	40,112	47,626
原材料及び貯蔵品	18,976	19,048
その他	28,837	26,555
貸倒引当金	△1,106	△1,058
流動資産合計	346,248	297,721
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	36,384	35,833
機械装置及び運搬具（純額）	21,391	21,241
その他（純額）	31,328	32,648
有形固定資産合計	89,104	89,724
無形固定資産	5,567	6,134
投資その他の資産		
投資有価証券	22,236	19,466
その他	36,882	37,100
貸倒引当金	△11,075	△10,691
投資その他の資産合計	48,043	45,875
固定資産合計	142,715	141,734
資産合計	488,964	439,455

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	105,638	79,995
短期借入金	79,377	68,623
1年内償還予定の新株予約権付社債	—	20,000
賞与引当金	6,219	6,340
役員賞与引当金	119	83
完成工事保証損失引当金	5,359	4,018
製品保証引当金	1,712	1,704
工事損失引当金	8,757	8,127
土地売却費用引当金	1,849	1,846
その他	41,310	39,276
流動負債合計	250,345	230,015
固定負債		
新株予約権付社債	20,000	—
長期借入金	42,640	36,702
退職給付引当金	15,047	14,246
役員退職慰労引当金	201	155
資産除去債務	1,799	1,812
その他	4,275	4,907
固定負債合計	83,965	57,824
負債合計	334,311	287,839
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	61,313	61,345
資本剰余金	65,243	65,275
利益剰余金	41,750	38,587
自己株式	△279	△281
株主資本合計	168,028	164,927
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,116	△429
繰延ヘッジ損益	6	6
為替換算調整勘定	△18,090	△17,156
その他の包括利益累計額合計	△16,967	△17,580
新株予約権	438	444
少数株主持分	3,154	3,824
純資産合計	154,653	151,615
負債純資産合計	488,964	439,455



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	175,972	163,673
売上原価	139,531	126,978
売上総利益	36,440	36,694
販売費及び一般管理費	33,391	35,530
営業利益	3,048	1,164
営業外収益		
受取利息	92	88
受取配当金	209	203
貸倒引当金戻入額	—	423
その他	507	647
営業外収益合計	809	1,362
営業外費用		
支払利息	1,332	1,132
為替差損	2,038	250
持分法による投資損失	127	377
その他	208	257
営業外費用合計	3,706	2,016
経常利益	151	509
特別利益		
固定資産売却益	33	22
事業譲渡益	150	1
特別利益合計	183	23
特別損失		
固定資産売却損	16	170
固定資産廃棄損	30	39
投資有価証券売却損	35	0
関係会社整理損	168	—
投資有価証券評価損	139	56
出資金評価損	—	246
その他	4	15
特別損失合計	394	529
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△59	4
法人税等	△175	380
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	116	△376
少数株主利益	449	674
四半期純損失(△)	△333	△1,051

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	116	△376
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△812	△1,542
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	691	1,020
持分法適用会社に対する持分相当額	28	△9
その他の包括利益合計	△92	△531
四半期包括利益	23	△908
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△440	△1,664
少数株主に係る四半期包括利益	464	755

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△59	4
減価償却費	6,209	5,673
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	37	0
引当金の増減額(△は減少)	△1,572	△3,178
固定資産売却損益(△は益)	△17	147
受取利息及び受取配当金	△302	△291
支払利息	1,332	1,132
売上債権の増減額(△は増加)	39,589	52,512
たな卸資産の増減額(△は増加)	△9,347	△5,802
仕入債務の増減額(△は減少)	△20,596	△25,808
その他	137	2,676
小計	15,412	27,065
利息及び配当金の受取額	552	518
利息の支払額	△1,341	△1,138
法人税等の支払額	△4,791	△2,324
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,832	24,120
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△3,595	△5,175
固定資産の売却による収入	157	20
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△175	△3,645
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	476	2,382
定期預金の預入による支出	—	△595
定期預金の払戻による収入	—	527
子会社出資金の取得による支出	—	△992
貸付けによる支出	△1,190	△1,568
貸付金の回収による収入	1,130	1,665
その他	68	745
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,129	△6,635
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,891	△4,126
長期借入れによる収入	222	793
長期借入金の返済による支出	△5,571	△12,902
社債の償還による支出	△20,000	—
自己株式の取得処分による収支	△3	△2
配当金の支払額	△2,110	△2,111
少数株主への配当金の支払額	△255	△51
その他	△253	△385
財務活動によるキャッシュ・フロー	△25,081	△18,785
現金及び現金同等物に係る換算差額	207	269
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△18,171	△1,031
現金及び現金同等物の期首残高	104,002	87,294
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	311	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	86,141	86,263

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	風水力事業	エンジニア リング事業	精密・電子 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	117,124	16,981	37,326	171,431	4,540	175,972	—	175,972
セグメント間の内部 売上高又は振替高	290	0	—	291	1,791	2,082	(2,082)	—
計	117,415	16,981	37,326	171,722	6,331	178,054	(2,082)	175,972
セグメント利益又は損失 (△)	723	△3,421	5,377	2,679	251	2,930	118	3,048

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビジネスサポートサービス等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	風水力事業	エンジニア リング事業	精密・電子 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	114,486	15,551	32,758	162,796	876	163,673	—	163,673
セグメント間の内部 売上高又は振替高	108	3	—	111	1,883	1,995	(1,995)	—
計	114,594	15,554	32,758	162,908	2,760	165,669	(1,995)	163,673
セグメント利益又は損失 (△)	△2,042	1,180	1,647	785	312	1,098	66	1,164

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビジネスサポートサービス等を含んでいます。
2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去です。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

受注及び販売の状況

## ① 受注の状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
風水力事業	128,013	134,608	278,182
エンジニアリング事業	27,021	25,354	51,270
精密・電子事業	28,397	28,205	61,721
報告セグメント計	183,432	188,168	391,175
その他	2,236	56	3,746
合計	185,669	188,225	394,921

## ② 販売の状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
風水力事業	117,124	114,486	286,089
エンジニアリング事業	16,981	15,551	50,128
精密・電子事業	37,326	32,758	68,373
報告セグメント計	171,431	162,796	404,592
その他	4,540	876	7,484
合計	175,972	163,673	412,076

## ③ 受注残高の状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
風水力事業	168,399	172,627	147,147
エンジニアリング事業	98,856	99,763	89,955
精密・電子事業	10,149	7,623	12,128
報告セグメント計	277,404	280,015	249,231
その他	3,299	1	17
合計	280,704	280,017	249,249

(注) 上記①～③の金額はいずれも販売価格によっており、消費税等は含んでいません。また、セグメント間取引消去後の金額です。